

2006年8月2日 プレスリリース

**ワンセグで新体験。**

**この夏、テレビの新たな楽しみ方を見つけよう！**

**東海テレビは、楽しい企画が目白押し！！**

東海テレビでは、この夏、携帯電話向けの地上デジタル放送「ワンセグ」の魅力を知ってもらおうと、その特徴を活かした2つの番組と、ナイター中継での連動データ放送サービスを行います。いずれも、これまでにはなかったテレビの新たな楽しみ方を体験でき、放送と通信の連携の将来性を実感できる試みとなります。

まず今年12日のナイター中継2006「中日×阪神」戦(夜7時放送)では、ナイター祭りとして銘打って、快進撃を続けるドラゴンズを盛り上げようと、様々なサービスを行います。その目玉が、**固定テレビとワンセグの双方で同時に行う、番組連動データ放送サービス**です。プロ野球中継の連動データ放送サービスで、固定とワンセグで同時に行うのは、在名放送局では初の試みとなります。提供するサービスは、スコアボード・得点経過・オーダー・他球場経過・控え選手などの情報で、ワンセグでは、SBO(ボールカウント)・出塁表示・現在のピッチャーとバッターも表示します。ワンセグは、画面が小さいため、放送で表示されるボールカウントや得点などは、認識することが難しいと言われています。しかしデータ放送なら、はっきりと文字が確認できるうえ、欲しい情報を好きな時に呼び出すことができるため、観戦を妨げることがなく試合を楽しめるのが大きな特徴です。

ワンセグの特徴を活かした番組は、2つ登場します。

第1弾は、8月15日(火)24時45分放送の「ワンセグ刑事(仮)」。この番組は、視聴者が「刑事」となって、容疑をかけられた3人のアイドルの中から真の犯人

を当てる推理バラエティー。データ放送で、犯人を特定するための容疑者のプロフィールや、ヒントを表示します。視聴者は、それを元に犯人を特定し、通信機能を使って解答を送ります。最も怪しいと疑われたのは誰か、などの結果は、即時に集計され、リアルタイムでデータ放送画面に反映されるというしくみです。見事正解した方には、抽選でプレゼントが当たりますが、今回は、**当選者の発表方法にも、ワンセグを活かしたしくみを取り入れました。**それは、当選者に対し、**ダイレクトに当たったこと**をお知らせするしかけです。通常プレゼント当選者のお知らせは一覧で表示され、自分が当たったかどうかを確認しなければなりません。しかし今回は、ワンセグの通信機能を使った個別認識システムを開発、**当選の結果を本人に直接お知らせ**します。これは国内初の試みで、視聴者に対し、番組との一体感を味わってもらうことが出来るほか、**放送と通信の連携の新たな一面を実感**いただけます。

第2弾は、8月22日(火)24時35分放送の「マジラブ！(仮)」。

この番組は、モテない芸人に愛の手を差し伸べようと、女性を紹介するバラエティーで、複数の女性の中から、芸人に対してマジ、つまり真剣に思いを寄せている人を当てていきます。こちらも視聴者は、データ放送上に表示されたプロフィールや芸人に対するコメントを元に、マジラブな彼女を特定、答えを送ります。結果は、即時集計され放送に反映していきます。そして、見事マジラブな彼女を当てた方には、抽選でプレゼントが当たり、自分が当たったかどうかは、ワンセグのデータ画面上で、すぐに分かるしかけとなっています。

**2番組とも連動データ放送サービスは、ワンセグのみの提供**で、ワンセグの醍醐味を味わっていただく、絶好の機会となるはずです。また今回は、2本とも単発番組となりますが、**秋からはワンセグの特徴を活かしたレギュラー番組をスタート**します。

今年中には、全国で地上デジタル放送が始まります。東海テレビは、その魅力をより多くの方に知ってもらいたいと、今後も様々なサービスを提供していく予定です。この夏は、ぜひワンセグで、**新たなテレビの楽しみ方**を見つけてください。